

報道関係各位

2014年8月25日森下仁丹株式会社

つらい生理の痛み「月経困難症」を改善する、漢方処方の医薬品

2014年10月1日(水)より全国のドラッグストア(薬局・薬店)、通信販売で発売開始

森下仁丹株式会社(本社:大阪市中央区/代表取締役社長:駒村純一)は、セルフメディケーションブランドの「メディケア®シリーズ」から、普段通りの生活ができなくなるほど生理の症状が重い「月経困難症」や、「月経不順」を改善する漢方処方の医薬品「メグリモア」(第2類医薬品 価格:1,500円/税抜)を2014年10月1日(水)より全国のドラッグストア(薬局・薬店)、通信販売で発売します。

「メグリモア」は、「月経困難症」に悩む女性が服用することで、おだやかに効いていく漢方処方のOTC医薬品です。 日本では女性の約4人に1人が「強い生理痛」を抱えていると言われています^{※1}。しかし「月経」がそもそも生理的現象であることから、多くの方がつらい症状を「仕方のないもの」と諦めていたり、ドラッグストア等で購入した鎮痛薬で対処しています^{※2}。そこで弊社は「月経困難症」にアプローチする改善法として、本商品を開発しました。毎月繰り返すつらい症状を改善することで、生理のたびに感じている不安から女性を解放しQOLの向上に貢献いたします。

※1 16~50歳未満の女性で28.6%、そのうち25歳未満では43.1%(女性労働者調査2004年) ※2 WEB調査(N=450)において、自身の生理症状が「重い」と感じている女性のうち53.6%が、「生理の諸症状を抑えるためにドラッグストアで薬を購入し服用」していると回答しました。(森下仁丹調べ)

■漢方処方「温清飲」が体質を整える

「メグリモア」は、<u>血を補い、めぐりをよくする「四物湯」(当帰、地黄、芍薬、川芎)と、血中の熱をさまし、全身の熱を解する「黄連解毒湯」(黄連、黄芩、山梔子、黄柏)</u>の二つの処方の特長をあわせもつ、「<u>温清飲」</u>という漢方処方です。8種類の生薬が下腹部痛、腰痛など一般的に生理痛と呼ばれる痛みやだるさ、吐き気などの症状が、日常生活に支障をきたすほど重い「月経困難症」に対して働き、症状の原因である滞った血の巡りを正常にすることで、症状を改善します。

〈商品特長〉 飲みやすい錠剤

成人(15歳以上)の場合、1日3回食前または食間に4錠ずつ、水または白湯にて服用ください。生理が「そろそろ来るな」と感じたときからの服用がおすすめです。

携帯に便利な個包装

成人1回分(4錠)の個包装が3つ連結して1日分になっており、外出する際も、持ち運びしやすい形態です。

眠くなる成分を含まない

仕事中や車を運転する場合でも心配ありません。





【販売名】メグリモア 【価格】1,500円(税抜)【内容量】84錠

〇商品画像をご入用の方は、お手数ですが h-nagao@kyodo-pr.co.jp(共同PR長尾)もしくは下記連絡先までご連絡頂ければ幸いです。

【リリースについてのお問合せ先】

森下仁丹株式会社 広報宣伝G 担当:磯部·本山 TEL:06-6761-1134 FAX:06-6761-8108 共同PR株式会社 第六業務局 担当:長尾·呉 TEL:03-3571-5236 FAX:03-3574-9364

【お客様からのお問合せ先】

森下仁丹株式会社 お客様相談室 TEL:06-6761-0003



■月経困難(月経困難症)とは

<u>月経(生理)が始まる直前</u>あるいは<u>月経時</u>に起こる病的な症状のことです。下腹部痛、腰痛など一般的に生理痛と呼ばれる痛みやだるさ、吐き気などの症状が、日常生活に支障をきたすほど重いものを言います。

【「メグリモア」製品概要】

販		売			メグリモア
分				類	第2類医薬品
薬	効	5	}	類	漢方製剤
剤				形	錠剤
容				量	84 錠
希	望小	売	価	格	1,500 円(税抜)
発	売 日			日	2014年10月1日(水)
包	装	1	t	様	小箱、アルミ分包、添付文書
成 分 ・ 分 量 (成人 15 歳以上の 1 日量 12 錠中)					下記生薬より得た温清飲エキス 2400mg を含む。 トウキ・・・2.0g ジオウ・・・2.0g シャクヤク・・・2.0g センキュウ・・・2.0g オウゴン・・・1.5g サンシシ・・・1.0g オウレン・・・0.75g オウバク・・・0.75g 添加物として、ステアリン酸 Mg、CMC-Ca、セルロース、メタケイ酸アルミン酸 Mg、 水酸化 Al/Mg、乳糖を含有する。
販	売	ル	_	۲	全国のドラッグストア(薬局・薬店)、通信販売
効	能	•	効	果	体力中等度で、皮膚はかさかさして色つやが悪く、のぼせるものの次の諸症: 月経不順、月経困難、血の道症 ^注 、更年期障害、神経症、湿疹・皮膚炎 注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性ホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことです。
用	法	•	用	量	次の量を1日3回食前又は食間に、水又は白湯にて服用してください。 <年齢:1回量:1日服用回数> 成人(15歳以上):4錠:3回、15歳未満7歳以上:3錠:3回 7歳未満5歳以上:2錠:3回、5歳未満:服用しないこと